

区分・種別	県指定有形文化財（絵画）		
名 称	とみたともが 富田知信画像 1幅		
所 在 地	宇和島市宇和津町1丁目		
所 有 者	大隆寺	管 理 団 体	
指定年月日	昭和29年11月24日		
解 説	<p>この画像は縦91cm、横44.4cmで絹本著色、掛軸仕立である。画家は不明であるが、慶長4（1599）年11月付けで春屋宗園和尚（大徳寺112代住職）の賛がある。</p> <p>富田知信の晩年の僧形姿が描かれたもので、彼は豊臣秀吉に近臣として仕え、伊勢安濃津5万石に封ぜられ、慶長4（1599）年10月に亡くなった。知信の子富田信高は、関ヶ原の戦で功績を認められ、幕府から伊予板島（今の宇和島）10万石を賜り、入府すると亡父知信供養のため正眼院（現金剛山大隆寺）を創建した。この時に画像が寄進されたものと伝えられている。</p>		

